

# 自己紹介書（大学卒業程度 技術・専門職）

鳥取県人事委員会

職種	(コース)		受験番号	写真貼付 (縦4cm 横3cm程度)	
(ふりがな) 氏名			性別 (記入は任意)		
生年月日	年 月 日	年齢 (R8. 4. 1現在)	歳		
現住所	(〒 ————— ) (同居先 方) 【電話(自宅・携帯) ————— —————】				
緊急連絡先	(〒 ————— ) (同居先 方) 【電話(自宅・携帯) ————— —————】				
学歴  ※中学校卒業までの学歴は記入不要	学校名	学部(学科)名	在学期間		修学区分  卒業・卒業見込 修了・修了見込 在学(学年)
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
専攻分野 得意科目  ※予備校等でのものを除く	最終学歴での専攻分野、ゼミナール・卒論等の研究テーマ (該当がない場合は記入不要。「得意科目」欄のみ記入してください。)			得意科目	
	勤務先名	勤務地	在職期間		職務内容
			年 月～ 年 月		
職歴			年 月～ 年 月		
			年 月～ 年 月		
資格、免許等  (見込み含む) ※受験資格となる資格・免許等は必ず記入	名称		取得(見込)年月日		名称  取得(見込)年月日
<b>鳥取県職員以外への就職活動の状況</b>					
1 国家・総合	2 国家・一般	3 国家・その他( )	4 鳥取県警察官		状況
5 鳥取県教員	6 県内市町村	7 県外自治体( )	8 民間企業( )		
9 その他( )					

職種	(コース)	受験番号		氏名	
----	-------	------	--	----	--

これまでに力を入れて取り組んだこと

学校生活や社会活動(学業、職務、アルバイト、スポーツ・文化芸術活動、ボランティア等)で、**高い意識を持って取り組んだことについて**

- ・取り組む過程で、**どのように考え行動したか、苦労したこと、工夫したこと、周囲の人にどのように関わったか**
- ・その結果、**どのような成果や学びを得られたか、どのように自分を成長させたと思うか**

**詳細かつ具体的に記入してください。**

アピール ポイント	(特技や自信を持っていることなど、内容は問いません)
学内外での活動	(クラブ活動、ボランティア活動、アルバイト等の概要と活動期間、役割等について記入してください。) 記入例：部活：バスケット部（高校3年間・副部長）、水泳部（大学2年間・会計） アルバイト：飲食店（大学1年～2年）
<b>私の考える鳥取県</b> <b>現在の鳥取県についてどう思うか、今後どのような地域にしたいと考えているかについて、記入してください。</b> <b>国や他の地方公共団体ではなく、鳥取県職員を志望する動機、県職員として取り組みたいことと関連づけて記入してください。</b>	

職種	(コース)	受験番号		氏名	
----	-------	------	--	----	--

### 自己 PR

次の内容について記入してください。

・自分自身の持つ**知識・技術・経験・能力等**

・それらの知識・技術・経験・能力等が、**志望職種で県職員として働く上で**、どのように活用できるか、どのように有益なのか。

◆黒のインク又はボールペンあるいはパソコンにより、全ての項目(全3ページ)を記入してください。

- ・ページを増減しないようにご注意ください。
- ・項目の変更や、行・列の追加・削除、行の高さ・列幅の変更はしないでください。  
(記入例は削除していただいて構いません)

◆「自己PR」(3ページ目)に関する注意事項

- ・提出していただいた用紙は返却しませんので、必要に応じて提出前に控えを取っておいてください。
- ・面接官は、提出していただいた用紙を見ながら説明を聴きますので、必要に応じ、箇条書きにしたり、図表等を用いたりして、わかりやすい資料となるよう心がけてください。

◆提出前にもう一度チェックしてください。

- 自己紹介書の様式は、受験する職種のものですか。  
 様式のタイトルをもう一度確認してください。
  - ・事務職：「自己紹介書（事務（〇〇コース））」
  - ・技術・専門職：「自己紹介書（技術・専門職）」※土木（早期枠）も同じ。
- 職種、受験番号、氏名は記載しましたか。
- 写真は貼付しましたか。
- 「年齢」に誤りはありませんか。（来年の4月1日時点の年齢です）
- 「緊急連絡先」は記載しましたか。電話番号に誤りはありませんか。  
 ない場合は「なし」と記載してください。